

学校比較シート(詳細版)

ダウンロード可

Table with school comparison data including school name, location, and various fees.

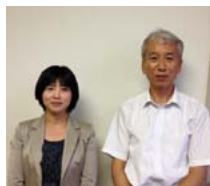
実際のワークシートはこれが3校分比較できるようになっている。左側は『進学事典』で調べる項目、右側は取り寄せたパンフレットで調べる項目...

各担任への連絡事項

ダウンロード可

Form with instructions for teachers regarding the comparison sheet, including contact details and objectives.

学校調べるために各担任に配布した指導案。授業の目的や注意事項が書いてある。



3学年主任 杉浦健爾先生(右) 進路指導部 山崎美奈子先生(左)

「自分で調べるということはとても大切。学校調べをきっかけに当事者意識をもってほしい」(杉浦先生)。「たっさんの情報に触れて、悩んで悩んで進路を決めてほしいと思います」(山崎先生)

ダウンロード可

※ダウンロードサイト: キャリアガイダンス.net > クラス担任のためのキャリアガイダンスvol.19 2013.11

『進学事典』で学校パンフレットを請求 ワークシートで3つの学校を比較し 漠然とした進路希望を具体化

千葉・県立千葉西高校

東京湾に臨む恵まれた環境に位置する千葉西高校。生徒の多くが4年制大学への進学を希望する中堅の進路学校である。

同校では、2学年の秋の修学旅行が終わったあとがスイッチの切り替え時期。3学年からの文理によるクラス分けを目前にひかえ、科目選択も終了。志望校を真剣に考え始める生徒が多いがこの時期だ。

進路実現に向けて 初めての『個別』作業

この2学年の3学期という時期に合わせて導入しているのが、『進学事典』を使った学校調べ。1月、まず生徒に『進学事典』を1冊ずつ配布。生徒は学校や自宅で興味のある学校を少なくとも3校選び、事典についている資料請求はがきを使い各自で学校パンフレットを取り寄せる。事典と自宅に届いたパンフレットを、2月のLHRの時間に学校に持って行き、一斉にワークシートを使った学校調べを行うという流れだ。

全体に向けてのもの。個人個人が落ち着いて取り組む学習は、この学校調べがはじめてとなります。『進学事典』で調べた学校や進路指導部へお礼の言葉を添えて提出していただく。この学校調べを通じて、進路がまだ漠然としている生徒にとつては、具体化するためのきっかけづくりに最適な作業になっています。山崎美奈子先生は言う。『ワークシートは担任が回収し、どの学校を選んでいいのか、見当違いのことを書いていないかなど基本的なチェックをして、すぐに生徒に返却。』さらに深く調べるとか、保護者と相談するとか、フォーマットに沿って3校以外の学校も調べたいか、自分たちで活用できるか、自分たちで活用しよう促しています」(山崎先生)。

ワークシートの活用で 生徒の自覚を促す

各自がパンフレットを取り寄せることにしたのは昨年度から。それまでは『進学事典』だけを使い学校調べを行っていた。「今の生徒たちはいつでもスマホで調べられるからと、逆にのんびりしているところがあります。資料請求というアクションを起こし、アナログの資料をきちんと読み込んで調べることが、生徒の自覚を促すのに有効」と杉浦先生は言う。

確かに生徒たちに自覚が生まれていく実感もある。山崎先生によると、「昨年度は、春休みに自主的に大学見学に行くという生徒が多かったです」とのこと。言われたことはきちんとこなすまじめな生徒が多いという同校で、今課題となっているのは、生徒の自主自立。「自分で書いたワークシートをその後、どう活用するか。そのついでにころにも自主性を育むヒントがあると思っています。まずは生徒が自分の進路と向き合って行動を起こしたということが評価して、自立を促していきたいと思っています」(杉浦先生)

スクールデータ

- 生徒数/1038人 (男子453人・女子585人) 普通科26学級 進路状況(平成12年度実績) / 大学進学74.6%・短大進学5.0% 専各進学7.8% 就職(公務員)1.0%、その他11.6%

千葉県千葉市美浜区磯辺3-30-3 電話/043-277-0115 http://www.chiba-c.ed.jp/chibanishi-h/

